

設問別調査結果（正答・誤答・無解答率） 【国語A：主として知識】

大阪府一児童(公立)

・以下の値は、6月12日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

児童数	学校数	平均正答率 (%)	平均誤答率 (%)	平均無解答率 (%)
50,848	614	73.1	23.5	3.4

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			府全体		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語の伝統的な言文化と事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率 (%)	誤答率 (%)
1		ア 文脈に即して漢字を正しく書く (およいだ)				○				○		○		85.8	11.5	2.7
2	1	イ 文脈に即して漢字を正しく書く (きかい)				○				○		○		57.8	39.5	2.7
3		ウ 文脈に即して漢字を正しく書く (きょうりょく)				○				○		○		92.2	6.4	1.4
4		ア 文脈に即して漢字を正しく読む (牽いて)				○				○		○		89.5	8.1	2.4
5	2	イ 文脈に即して漢字を正しく読む (減少)				○				○		○		91.2	6.4	2.4
6		ウ 文脈に即して漢字を正しく読む (易しい)				○				○		○		84.9	10.7	4.4
7		1 ローマ字を読む (さっぽろ)				○				○		○		80.1	10.6	9.3
8	3	2 ローマ字で書く (A k i t a)				○				○		○		53.9	41.0	5.1
9		一 ア 正しい漢字を選択する (同音異義語：構成)				○				○		○		73.7	25.3	1.0
10		一 イ 正しい漢字を選択する (同音異義語：関心)				○				○		○		30.8	68.4	0.8
11		二 国語辞典を利用して調べる言葉を言い切りの形に直して書く				○				○		○		84.9	11.2	3.9
12		三 国語辞典を利用して、複数の意味の中から適切なものを選択する				○				○		○		56.4	42.9	0.7
13		一 スピーチの内容に即して、カードを並べかえる	○				○	○				○		82.8	16.3	0.9
14		二 スピーチの工夫として適切なものを選択する	○				○	○				○		86.7	12.0	1.3
15		一 聞いた話をもとに作り方のメモの中に入る適切な内容を書く		○			○	○				○		85.9	10.2	3.9
16		二 作り方のメモの書き直し方を説明したのとして適切なものを選択する		○			○	○				○		47.9	47.2	4.9
17		7 説明的な文章の題名として適切なものを選択する			○					○		○		84.2	10.6	5.2
18		8 物語の一部を読んで、登場人物の心情として適切なものを選択する			○					○		○		46.5	45.2	8.3

平成24年度大阪府学力・学習状況調査
設問別調査結果(正答・誤答・無解答率) [国語B:主として活用]
 大阪府一児童(公立)

・以下の値は、6月12日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

児童数	学校数	平均正答率(%)	平均誤答率(%)	平均無解答率(%)
50,836	614	65.5	31.2	3.3

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			府全体		
			話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	国語的特質に関する事項	国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	選択式	短答式	記述式	正答率(%)	誤答率(%)
1	1	説明文を読み、その内容をまとめた表の空欄に適する文を書く		○	○				○	○		○		75.4	23.1	1.5
	2	一文を入れるのにふさわしい場所を選択する			○						○			59.7	39.6	0.7
2	1	司会として発言を聞き、内容を整理して書く	○					○				○		61.8	33.1	5.1
	2	記録係として発言を聞き、意見と理由を整理して簡潔に書く	○					○				○		85.6	9.8	4.6
	3	司会の進め方の良いところの説明として適切なものを選択する	○				○	○				○		70.1	29.0	0.9
3	1	かべ新聞の構成を説明したものとして適切なものを選択する		○	○				○	○		○		63.0	36.2	0.8
	2	かべ新聞の記事に、適切な小見出しを書く		○					○			○		63.8	29.9	6.3
	3	三枚の写真の中から、新聞に入れる写真として適切なものを選択し、その写真を選択した理由を書く		○	○		○		○	○		○		82.0	15.1	2.9
	4	お知らせのポスターにぬけている情報を書く		○					○			○		52.3	41.1	6.6
10	4	三つのコンクールの中から、応募条件に合ったものを選び、そのコンクールを選択した理由を書く			○		○			○		○	41.3	55.3	3.4	

設問別調査結果（正答・誤答・無解答率） 【算数A：主として知識】
大阪府一児童（公立）

・以下の値は、6月12日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

児童数	学校数	平均正答率 (%)	平均誤答率 (%)	平均無解答率 (%)
50,847	614	63.6	34.5	1.9

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため、
それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、
実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問 番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点			問題形式			府全体			
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率 (%)	誤答率 (%)	無解答率 (%)
1	(1)	350-137+150を計算する	○					○			○			73.9	25.8	0.3
	(2)	20-2.1を計算する	○					○			○			71.5	26.5	2.0
	(3)	4 × 2.8を計算する	○					○			○			87.5	11.9	0.6
	(4)	$\frac{1}{3} - \frac{1}{9}$ を計算する	○					○			○			82.5	14.9	2.6
	(5)	$\frac{4}{9} \div 2$ を計算する	○					○			○			88.6	10.2	1.2
	(6)	20-10÷2を計算する				○		○			○			59.2	40.0	0.8
2	(1)	3つの数の共通の約数を選ぶ	○						○	○				90.2	9.2	0.6
	(2)	0.37を分数で表す	○					○			○			85.1	12.6	2.3
	(3)	25840を26000にした方法を選ぶ	○						○	○				38.9	60.3	0.8
	(4)	任意の数に0.8を加減乗除する計算のうち、結果がその任意の数より小さいものを選ぶ	○						○	○				49.9	48.4	1.7
11	3	分度器を用いて180°を超える角度を測る	○					○			○			33.2	66.3	0.5
12	4	正方形の半分の三角形と同じ面積の図形を選ぶ		○						○	○			41.5	57.2	1.3
13	5	面積と人数の関係で、正しい内容の文を選ぶ		○						○	○			38.6	60.0	1.4
6	(1)	与えられた図形と合同な図形を選ぶ			○					○	○			93.9	5.2	0.9
	(2)	直方体を完成させるのに必要な図形を選ぶ			○					○	○			72.8	25.7	1.5
16	7	円周率の求め方で正しいものを選ぶ			○					○	○			55.6	42.3	2.1
17	8	与えられた数量の組み合わせから1冊あたりの値を求め該当する項目を選ぶ				○				○	○			62.0	35.3	2.7
18	9	33,000kmの6%を求める式をかく				○				○	○			20.6	67.8	11.6

・以下の値は、6月12日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

児童数	学校数	平均正答率 (%)	平均誤答率 (%)	平均無解答率 (%)
50,845	614	42.9	53.2	3.9

※ひとつの設問が複数の区分に該当する場合があるため、
それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は、
実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

設問 番号	問題番号	設問の概要	学習指導要領の領域等				評価の観点				問題形式			府全体			
			数と計算	量と測定	図形	数量関係	算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	選択式	短答式	記述式	正答率 (%)	誤答率 (%)	無解答率 (%)	
1		(1) 熱量を計算し、棒グラフをかく				○			○			○			73.0	25.6	1.4
2	1	(2) 条件からおかずを選び、その理由を答える				○			○				○		19.2	75.2	5.6
3		(3) 表から割合をもとめ、適切なグラフを選ぶ				○			○			○			58.4	40.0	1.6
4		(1) 階段状に積まれた積み木（同じ大きさ、形）の一部を移動させ、直方体のたて、横、高さを求める				○					○				63.1	35.9	1.0
5	2	(2) 階段状に積まれた積み木（同じ大きさ、形）の一部をまとめて移動させ、直方体になる組合せを選ぶ				○			○			○			37.7	59.0	3.3
6		(3) 立方体を作るのに必要な積み木の個数を求める				○			○			○			25.9	70.3	3.8
7		(1) 「農業で働く人の総数」の減り方について適切な内容を選ぶ				○			○			○			63.0	36.5	0.5
8	3	(2) 「60歳以上の人数」の変化について、適切な内容を選ぶ				○			○			○			32.8	66.3	0.9
9		(3) 「60歳以上の人数」の割合の変化の様子について答える				○			○				○		9.0	89.1	1.9
10		(1) 値引き後の値段を求める式を選ぶ	○			○			○			○			41.5	56.9	1.6
11	4	(2) えんぴつ9本の値段と削りきが適用される10本の値段の差を求める	○			○			○				○		47.6	46.6	5.8
12		(3) 2つの店のえんぴつの本数と値段の関係をもとに、値段の差を求める	○			○			○				○		22.6	72.1	5.3
13		(1) 図形の性質をもとに、同じ道のりの図を選ぶ				○			○			○			59.4	38.4	2.2
14	5	(2) (あ)の花だんの情報（辺の長さや描えられているばらの数）をもとに、(い)に描えらるばらの数を求める		○								○			77.8	17.3	4.9
15		(3) 平行四辺形の性質を用いてばらの数の求め方を答える		○					○				○		12.6	68.1	19.3